

光中だより

学校だより No.1

令和5年5月8日

発行 横芝光町立光中学校 文責：八巻 隆介

住所 〒289-1727 山武郡横芝光町宮川 5883

TEL 0479-84-1545 FAX 0479-84-2874

「自立」 教頭 八巻 隆介

今年の光中の教育活動のキーワードは「自立」です。「自立」は「経済的自立」「社会的自立」「身体的自立」「精神的自立」に分類されることもありますが、中学生時代に養っておきたいのは、特に、「精神的自立」だと思います。「自立心」とも表現できますね。自立心がないと、どういう大人になってしまうのか…それは「自分で考えて行動できない」「人任せにする」「失敗しても自分の非を認めない」「人に流されてしまう」…保護者の皆さんも我々教職員も、我が子や生徒たちにこういう大人にはなってほしくないと思っているはずです。では、我々大人が子どもたちの自立心を育むためにどうすれば良いのでしょうか。それは「見守ること」「一緒に考えること」だと言われています。何かにつまずいている子どもを見ると、つい口を出したくなりますが、「待つ」ことも必要です。しかし、何もしないわけではありません。そして、すぐに教えるのではなく、子どもと一緒に考えること。「じりつ」を「自律」と書く場合もありますが、「自律」は字のごとく自分を律するという意味であり、自律の反対は「他律」です。学校生活における様々な決まりも、他律ではなく自律であってほしいと心から思います。生徒総会は自律するための大切な会です。学習においても、まずは「自律学習」が大切だと強調する人も数多くいます。つまり、言われてやるのではなく自らやること。大人の立場からすると「丸投げ」と「任せる」の違いも重要です。子どもたちに任せることで、生徒会本部役員を中心に、「自分達の学校は自分たちで作る」気持ちがより強固になるとともに、良い意味での想定外も大いに期待できます。我々教職員は「学び続ける教師であれ」と言われていますが、どんなに素晴らしい本よりも、実りの多い研修よりも、生徒たちから学ぶことの方が圧倒的に多いと思っています。今年、新規採用として本校に着任した伊藤昌修先生は、光中野球部の教え子であり、廊下に掲示されているパネルにも一緒に写っていますが、生徒たちの底知れぬ可能性や生徒たちを信じることの大切さを教えてもらった生徒の1人でもあります。あと1勝すれば関東大会出場でしたので、今思い出しても悔しい気持ちが沸き上がってきますが、勝って泣き、負けて泣き、いろいろな経験をさせてもらいました。以下、春季大会等の結果を掲載しますが、各部活動ともに、負けた原因を究明し、夏の総合体育大会に向かってほしいと思います。それも、生徒たちがこれからの人生において、自分自身を生きるためにとても大切な「生きる力」だと信じています。勉強や生徒会活動、そして部活動や各行事は、すべてつながっています。そして、自律の先に自立があります。是非とも、『やれでやる』より『やるでやる』を体現してほしいと心から思っています。

春季大会の結果

GWに実施された卓球部以外の大会結果は次号に掲載します。

【陸上競技部】第19回山武郡市中学校春季陸上競技記録会の結果（8位入賞者）

【男子の部】

向後壮一郎 共通男子走幅跳第2位 鈴木龍 共通男子200m 第7位
伊橋 陽仁 共通男子1500m第3位 奥山隼斗 共通男子110mH 第7位
鈴木龍・奥山隼斗・向後壮一郎・伊橋陽仁 共通男子4×100mR 第3位

【女子の部】

若梅菜那世 共通女子200m 第7位 小関芽唯 2年女子100m 第7位
土屋ゆくり 共通女子走高跳 第4位
伊藤瑠花 3年女子100m 第3位 共通女子200m 第4位
伊藤瑠花・竹内舞奏・若梅菜那世・土屋ゆくり 共通女子4×100mR 第6位





【ソフトテニス部】

春季山武市大会女子個人戦

布施和鈴 越川千加 **準優勝**
 行方綾琉 實川菜由 **第3位**
 高木海里 今関真心 **ベスト16**

県中学生ソフトテニス団体選手権大会

【男子団体】
ベスト16



1回戦 2-1 習志野五中 勝利
 2回戦 0-2 昭和学院中 惜敗

【女子団体】
第3位



1回戦 2-1 草野中 勝利
 2回戦 2-0 香取中 勝利
 3回戦 2-1 有秋中 勝利
 準決勝 0-2 浦安中 惜敗
 3位決定戦 0-2 昭和学院中 惜敗

【卓球部】山武郡市春季大会

<団体戦>

【男子】

対 横芝中 1-3 惜敗
 対 芝山中 2-3 惜敗
 対 東金北中 3-0 勝利
 予選リーグ 第3位



【女子】

対 東金東中 0-3 惜敗
 対 東金中 1-3 惜敗
 対 山武中 0-3 惜敗
 対 芝山中 1-3 惜敗
 予選リーグ 第5位

<個人戦> (ベスト32以上)

【男子】

橋浦 瑠祐 **優勝**
 大木 優生 **ベスト32**



【女子】

古屋 美晴 **ベスト16**
 伊橋 里咲 **ベスト32**



【バレーボール部】山武郡市春季大会

対 成東中 0-2 惜敗

1 3-2 5

1 8-2 5

対 九十九里中 2-1 勝利

2 5-1 7

2 0-2 5

1 5-1 1

対 芝山中 1-2 惜敗

2 3-2 5

2 5-2 2

9-1 5

1勝2敗リーグ3位のため予選敗退



【野球部】山武郡市春季大会



2回戦 大網中 1 3対0 勝利

準決勝 山武望洋中 3対1 勝利

決勝戦 東金中 2対5 惜敗

準優勝

【サッカー部】山武郡市春季大会



リーグ戦

対 成東中・東金東中 0-5 惜敗

対 山武中・山武望洋中・成東東中 0-4 惜敗

【剣道部】山武郡市春季大会

選手の数が団体戦の規定数に満たないため、他校との合同チームで予選リーグのみの参加となりました。



【バスケットボール部】

山武郡市中学校バスケットボール選手権大会

【女子】

対 増穂中 3 2 対 6 7 惜敗

【男子】 **準優勝**



2回戦

対 横芝中 8 3 対 4 6 勝利

決勝リーグ

対 東金東中 8 6 対 5 5 勝利

対 白里中 7 6 対 4 7 勝利

対 大網中 3 8 対 1 1 5 惜敗